

患者さんへの説明と同意について

診療を円滑に進めるため、患者さんへの心身のご負担が少ないと考えられる下記の診療行為については、原則として口頭での説明、同意確認をおこなっています（同意書なし）。

一方、造影剤をもちいる場合など、書面による説明・同意が適切な場合には事前説明の上、同意書の提出をお願いしています。ご不明な点は、医師、看護師にお尋ねください。

■ 一般

問診（病歴、内服・生活・家族歴など）、身長・体重・体温・血圧測定、診察（視診・触診・聴診など）、入院中の食事選定、栄養評価・指導、薬剤管理指導、リハビリテーション、診療を目的とした患部等の写真・動画撮影およびカルテ保存、臨床研修医・学生の診療への参加、そのほか上記に準じた心身のご負担が少ない一般的診療行為

■ 検査

血液・尿・便検査、尿量・残尿測定、細菌・ウイルス検査、生理検査（心電図、脈波、呼吸機能、脳波、筋電図、重心動揺、自律神経機能、超音波検査など）、病理・細胞診検査、X線一般・透視撮影、造影剤をもちいないCT・MRI検査、核医学（RI）検査、骨塩定量検査、心理・高次機能検査、皮内反応検査、各種モニタリング（心電図・血圧・酸素飽和度など）、目的を同じとする2回目以降の同一検査、そのほか上記に準じた心身のご負担が少ない検査

■ 処置・治療

除毛、爪切り、創部処置（洗浄、消毒、縫合・抜糸など）、皮膚切開術、デブリードマン、局所麻酔、痰などの吸引、鼻腔カテーテル、尿道・膀胱ろうカテーテル、気管カニューレ・経鼻胃管・胃瘻器具の留置・交換、排便補助（浣腸など）、保存的歯科治療（義歯を含む）、口腔ケア、フットケア、関節穿刺・処置、非観血的整復固定、ギプス装着・取り外し、軟膏・湿布・消炎処置、目的を同じとする2回目以降の同一治療・処置、そのほか上記に準じた心身のご負担が少ない処置・治療

■ 薬剤の投与

通常の内服・坐薬・外用剤処方、注射（静脈内、筋肉内、皮下）、点滴（末梢静脈内、皮下、中心静脈ポート内）、そのほか上記に準じた心身のご負担が少ない薬剤投与

なお、防犯カメラのほかに、患者さんの安全確保のため、手術室、X線・MRI・CT・核医学検査室、脳波検査室、重症ベッドでは、モニターカメラを設置し、データは一定期間保管の後に削除しています。

宮城病院長